株式会社 サンポール

耐衝撃性高めた車止め開発

取締役 山根 令（やまね れい）氏

アルミ製の旗ポールや、車の進入を防ぐ車止めなどの製造・販売を手掛ける当社では、町中の景観に配慮しながら人々の暮らしを守る製品を生産しています。

一例が、2020年９月に発売した、強い衝撃を受け止める鋼鉄の車止め「インパクトボラード」です。19年に起きた大津市の園児死傷事故をきっかけに、交差点の安全対策として開発しました。二重に四角形を組み合わせた独自構造で、耐衝撃性と衝撃吸収性がアップ。時速40㌔で走る車の衝突にも耐えられます。強度の高さを評価いただき、これまで750本以上を出荷。売り上げは２千万円に迫る勢いです。官公庁からの関心が特に高く、小学校や幼稚園付近の交差点、通学路などへの導入をご検討いただいています。実際に歩道への車の乗り上げを防いだ事例が既に二つあるなど、歩行者の安全確保に一役買っています。

５月には、商業施設の駐車場や店舗前などを想定した車止め「インパクトアーチ」や「インパクトラバーボラード」を発売。今後も豊かで安全な環境づくりに寄与していきます。

時速40㌔の衝撃を受け止める「インパクトボラード」